

# 調整

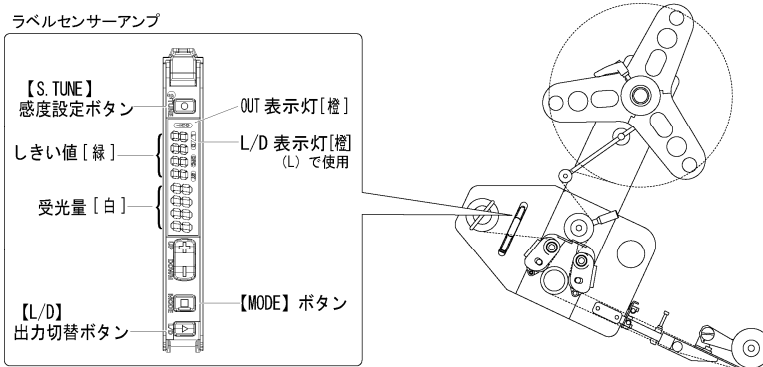
## ラベルセンサーの感度を調整する(① しきい値の設定)



### 警告

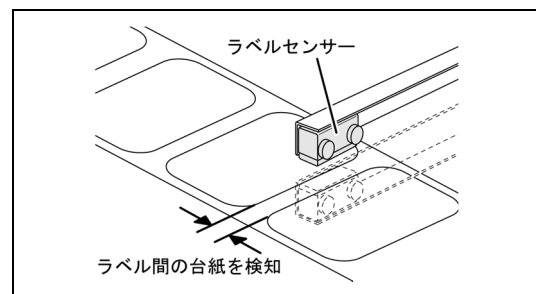
- 調整を行う前に、必ずコンベヤーの電源スイッチを切ってください。コンベヤーベルトに手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

E3NX-FA7-OSP



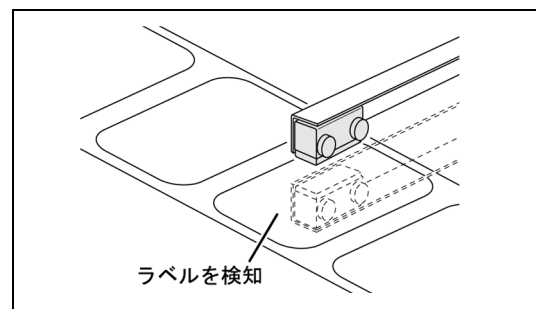
- 1 ラベル間の台紙部分が検知されるように合わせ、ラベルセンサーアンプの受光量(白)値を確認(A)します。

- ロックレバーを回して押えローラーを開くと、ラベルをスムーズに動かすことができます。



- 2 ラベルが検知されるように合わせ、ラベルセンサーアンプの受光量(白)値を確認(B)します。

- ラベル上の印刷されていない白地の部分を合わせてください。
- 白地がない場合は、色が最も薄い部分に合わせてください。
- 調整後は、押えローラーを閉じてください。



- 3 しきい値(緑)を上記の数値(A)と(B)の間の数値になる様、UPボタンまたはDOWNボタンで設定します。

(例) (A)が 2500、(B)が 500 の場合、しきい値(緑)を 1500 に設定します。

- 4 貼付運転を行い、ラベルセンサーの動作を確認して下さい。

### ■ラベルセンサーの正常動作

ラベル間の台紙部分では、OUT 表示灯(橙)は点灯します。  
ラベルを検知すると、OUT 表示灯(橙)は消灯します。

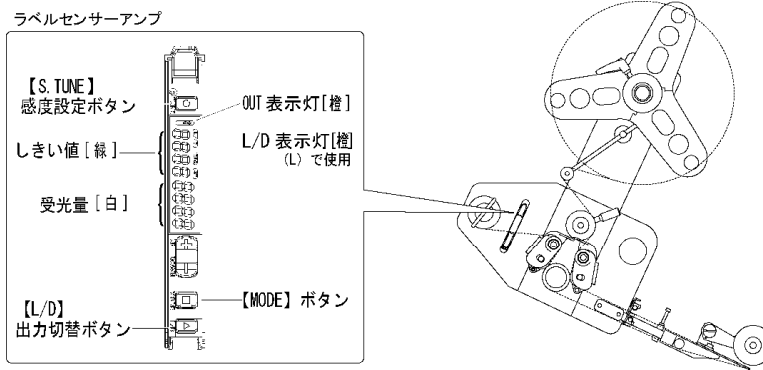
## ラベルセンサーの感度を調整する(② 2点チューニング)



警告

- 調整を行う前に、必ずコンベヤーの電源スイッチを切ってください。  
コンベヤーベルトに手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

- E3NX-FA7-OSP



- エラーメッセージが表示されている場合は、**リセット**キーを押して運転画面に戻ります。



注意

エラー発生後、操作パネルの電源スイッチを切らずに感度調整を行ってください。

- ラベルを検知している状態でセンサーアンプの **S.TUNE** ボタンを押します。

- 台紙部分を検知している状態で **S.TUNE** ボタンを押します。

- 貼り付け運転を行い、ラベルセンサーの動作を確認します。

- エラーになる場合は、上記の操作を再度行ってください。特に、異なる種類のラベルを継いだ場合には、上記の操作を2回行わなければならない場合があります。

### ■ラベルセンサーの正常動作

ラベル部分では、動作表示灯(橙)は消灯しています。ラベル間の台紙部分を検知すると、動作表示灯(橙)が点灯します。

# センサー光量の初期設定(パワーチューニング)

- しきい値の手動設定で正常動作しない場合に行います

1 センサーがラベル台紙(セパレータ)を検知した状態で固定します。

- 台紙を固定して、受光量を安定させてください。

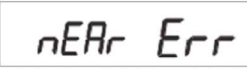
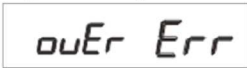
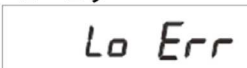
2 ラベルセンサの感度を調整します(パワーチューニング)。

- **S.TUNE+MODE**ボタンを1秒以上両押しして下さい。

## (参考)

### エラー

進捗バー表示後、以下の内容が表示される場合は、エラーが発生しています。

エラー名 / 表示 / 原因	発生チューニング種別	対応方法
ニアエラー  1点目と2点目の受光量差が小さすぎる状態です。	2点チューニング フルオートチューニング 位置決めチューニング	・検出機能を応答時間が遅いモードに変更ください。 ・投受光間距離を狭めてください。
オーバーエラー  受光量が大きい状態です。	全て	・投受光間距離を広げてください。 ・パワーチューニングレベルを大きくしてください。 ・細径ファイバを使用してください。
ローエラー  受光量が小さい状態です。	最大感度チューニング 以外	・投受光間距離を近づけてください。 ・パワーチューニングレベルを小さくしてください。